



# かみふらの



2014 **2** NO.657

こうほう



特集

冬の十勝岳エリアは

## パウダースノーパラダイス!

主な内容 町民アンケートから見るまちづくり  
町長と語ろう ～上富良野町商工会女性部～  
十勝岳噴火総合防災訓練  
平成25年 かみふらの10大ニュース決定!

巨大らべとんをバックにらべとんも「チョコまき」!  
～第50回かみふらの雪まつり～

広報担当撮影



特集

# 冬の十勝岳エリアは パウダースノー パラダイス!

圧雪され、整備・管理されたスキー場ではなく、  
装備を担いで山に登り、新雪が降り積もった自然の  
ままの斜面を滑るバックカントリースキー・スノー  
ボード。ふかふかのパウダースノーを滑る「快感」  
は山に登り、滑った人にしか味わえない格別の感  
覚。その人気は年々上昇しています。

中でも十勝岳連峰は、その雪質と山岳景観の素晴  
らしさから国内はもちろん海外からも多くのスキ  
ヤー・スノーボーダーが訪れます。今回は、そんな  
十勝岳エリアの冬の魅力についてお伝えします。

「富良野スキー場などゲレンデにも  
行きますが、三段山だと2時間べら  
いで頂上まで行けるし、パウダーはやっ  
ぱり最高です」(美瑛町の男性)。  
旭川市からの男性2人組は会社の先  
輩と後輩。バックカントリー初体験と  
いう後輩の男性は「登りが辛くて…。  
山をナメてましたね。辛いか楽しいか  
しかなかったです。でも、楽しかつ  
たあ〜!」と少々疲れ気味ながらも、  
満足そうな表情を浮かべていました。  
「お客様は日本人だけでなく、カナ  
ダやヨーロッパなどからの外国人も多  
いです。日本に来る前にツアーの予約  
をしていたとき、当日の天候など、条  
件のいい場所を選んでご案内します」  
と話すのは、バックカントリーツアー  
を手掛ける「北海道パウダーガイド」  
(富良野市)の木崎乃理恵さん。



## スケールが違う



三段山で雄叫びをあげながら滑る!

「この辺りは標高が高く、二セコに  
比べても雪質がいい。雪が軽いんで  
す。温泉もあるので、外国の方には喜  
ばれます。パウダーを楽しめるのは  
1〜2月の間ですが、その間は結  
構ビシリとツアーが入っています」  
札幌市から仲間7人で滑りに来た女  
性は「札幌から近いので後志方面にも  
行きますが、向こうは滑る場所が二セ  
コとか羊蹄山、余市岳というふうにピ  
ンポイント。こっちは、山が連なっ  
ているのでスケール感が全然違います。  
山から山へ歩いて移動できますし、富  
良野岳を滑って、次は三段山というふ  
うにたくさん楽しめるのが魅力です」  
と、ほかの山とは違う十勝岳連峰なら  
ではのどいご味を教えてください。  
「フオーツ」「ヒヤッホー」などにぎ  
やかに雄叫びをあげながらパウダース  
ノーを満喫していたカナダからの男性  
4人組。数週間北海道に滞在しバック  
カントリースキーを楽しむ予定だそう  
で、三段山に登って滑った後にもかか  
わらず、「明日は富良野岳。これから  
下見に行ってきます」と疲れ知らず!  
「この辺に茶色のお湯の温泉があ  
るって見たんだけど、どこ?」との質  
問を受けたので、温泉が好きなのか聞  
いたところ「オンセン、スキー! イツ  
モ、オンセン!!」この元気な答え。  
「北海道の山は、それぞれ特徴があっ  
て楽しい。ここの後は、二セコと羊蹄  
に行きます」と話してくれました。

「ぜひこのまがが好きだから」に登場いただきます! お楽しみに!!



## 山に魅せられて

かみふらの山と雪に魅せられて町内に移り住んだ山内一志さんは、日本だけでなくカナダやアラスカなど海外の山も滑っているプロスノーボーダー。

撮影などで何度も訪れているうちに「ロケーションも素晴らしいし、雪もいいし、申し分のない環境」と、10年ほど前に町内に引っ越してきました。

惚(ほ)れ込んだ十勝岳連峰。「家の窓から山が見えるんですが、何も無い日に外を見て、山が見えたら滑りに行くって感じです」と笑う山内さん。

「気持ちのいい滑りをするには、一番いい状況で自分と山が『マッチング』しなければなりません。遠くから来ては、山の状態がわからない。マッチン



ヒュッテバーデンかみふらの前の駐車場。週末には富良野岳方面に向かうスキーヤー・ボーダーたちの車で満車状態



プロスノーボーダー 山内一志さん

グするまで待てるというか、その一番いい状況の中にいたいからここに住んでいます。雪は結晶状態ですし、道内のほかのところとは別物です」

「何回行っても飽きない。というより、滑りきれないほどの面がある。そして、山の状況は日々違います。自分が滑りたい所というより、雪の付き方や斜面の状況などを見て」

「今日はこちらが良さそう」って見極めながら山に導かれるように滑るのも楽しいです」

「あと、山のそばまで行けるアクセスの良さもいいですね。いい山はほかにもありますが、登るのにかかる労力が入りやすいところが多いですから…」

国内外の山を滑ってきたプロをも引き付ける魅力が、かみふらの山にはあるのです。

## 万が一に備える

山を楽しむ、雪を楽しむバックカントリー。人気の上昇とともに山に入る人も増え、人が増えることにより雪崩事故も増加傾向にあるといえます。

そんな現状から、上富良野エリアで

の冬期の山岳事故を防止しようと平成18年から講習会を開催するなどの啓発活動を行っているのが、冬山愛好者で組織するカミフ会(上富良野冬期山岳事故防止委員会、角波光一会長)。

今季は12月に雪崩発生メカニズムや上富良野エリアの冬期山岳事故の状況、ビーコン(雪崩埋没時電波発信装置)の使用法などを学ぶセミナーを2回開催し、1月19日には「雪崩事故対策トレーニング」を旧白銀荘周辺で実施。トレーニングには遠く札幌市からの参加もあり、合計22人が参加。3つのグループに分かれて、実際の雪崩事故を想定した訓練が行われました。

「すみません、助けてください。雪崩が起きて、仲間が巻き込まれました。2人が埋まっています」

講師が雪崩に遭ったパーティーの1人となって助けを求め、捜索を開始。あらかじめ参加者には見えないよう埋没者に見立てたビーコンが入った袋を雪中に埋め、付近には実際の現場さながらにストックやバックパックなどの遺留品を配置。ビーコンでの埋没場所の特定、プローブ(雪に刺して埋没者の正確な位置を特定するための棒)での埋没者の確認、シヨベルによる救出を繰り返し訓練しました。

発見までの制限時間は15分。これは、15分を境に埋没者の生存率が急激に低下するというデータによるもの。本番同様の設定に緊張感を持つての訓

練となったようで、参加者からは「あせって遺留品(ストック)を見落としたり」「少しバックになってしまった」などの声が聞かれました。

自ら上富良野十勝岳山岳警備救助隊の隊長を務める角波会長は「救助隊が到着して、捜索を始めるまでには時間がかかる。見つけ出しても、既に亡くなっているケースも少なからず見えてきた。救助隊が着くまでの間、仲間を救出してくれるれば助かる可能性も大きくなる」と早期の救助活動の重要性を訴えるとともに、「何よりも雪崩事故に遭わないよう行動することが大切。安全第一で冬山を楽しんで」と参加者に呼び掛けていました。



雪をかき出し、埋没者を救助する

※プロスノーボーダー 山内一志さんには3月10日号の「やっほ

# 町民アンケートから見るまちづくり



平成21年4月1日に上富良野町自治基本条例が施行されてから4年目を迎える今年、自治基本条例の見直し作業に着手するに当たり、本条例に対する皆さんの認知度を把握し、協働のまちづくりについての考えや自治活動への意見を反映させていくため、アンケート調査を実施しました。

住民基本台帳から年齢別比率により20歳から75歳までの町内在住の1千世帯を無作為に抽出。昨年6月上旬から下旬にかけて調査票を郵送し、そのうち419世帯から回答をいただきました。

調査内容は「(1)まちづくりについて」「(2)自治基本条例について」「(3)町の仕事や予算などについて」「(4)町の魅力などについて」「(5)町の地域づくりについて」「(6)回答者について」の6つの大項目からなる全38問。

そのうち「(3)まちづくりについて」と「(2)自治基本条例について」のアンケート集計結果と、条例見直しの検討作業に当たった上富良野町協働のまちづくり推進委員会による、町への提言書の内容についてお知らせいたします。

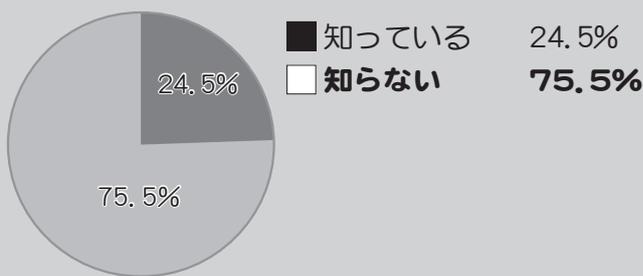


## アンケート集計結果

回答世帯数419世帯(回収率42%)

### ○条例の認知度について

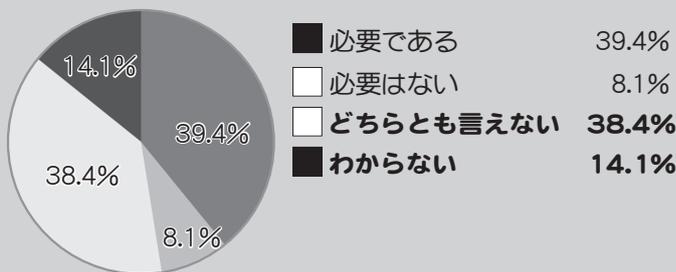
Q 上富良野町自治基本条例を知っていますか？



75.5%が「知らない」との回答で、条例の認知度は低い結果となりました。年代別の統計から見ると、年齢が上がっていくにつれて、認知度が高くなっていく傾向にあります。

### ○条例の見直しについて

Q 上富良野町自治基本条例の見直しは必要だと思いますか？



39.4%が「見直しが必要」と感じているとの回答でしたが、「どちらとも言えない」「わからない」が52%超と高く、自治基本条例を理解してもいづれが必要とします。

Q 「まちづくり」を進めるにあたり、何が重要だと思いますか？  
(複数回答)

町民のまちづくり意識の向上	66.7%
役場職員のまちづくり意識の向上	44.9%
まちづくり経験者の助言	24.3%
まちづくりに要する経費の助成	36.3%
活動するための場所・空間の提供	31.4%
その他	3.4%

「町民のまちづくりの意識の向上」が66.7%と高く、次いで「役場職員のまちづくり意識の向上」が44.9%、「まちづくりに要する経費の助成」が36.3%、「活動するための場所・空間の提供」が31.4%であり、資金や空間・場所ではなく、意識向上が重要・必要であると感じている町民が多く、まちづくりに最も必要なことへの理解が深まっていることがわかります。



Q より良い「まちづくり」を行っていくためには、町民と町(上富良野町)がどのように取り組むと良いと思いますか？

町民やボランティアなどと町がそれぞれの役割を分担し、お互い協力してまちづくりを進める	42.8%
町民の意見を聞く機会を多く設けて、町が主導で進める	27.7%
町民やボランティアなどの協力を得て、町が主導で進める	20.3%
町民やボランティアなどが主体的にまちづくり活動を行い、町は情報提供を行うなどの支援を行う	7.9%
その他	1.3%

「町民やボランティアなどと町がそれぞれの役割を分担し、お互い協力してまちづくりを進める」が42.8%と高く、町と協力し合う「協働的な活動意識が高い様子」がうかがわれます。また、右の「まちづくりを進めるのに必要なこと」では、「町民のまちづくり意識の向上」が多く挙げられていることから、まちづくりの方法や主体的な参加方法を検討する必要があるようです。



〇アンケートを集計して

町は、自治基本条例が所期の目的を達成しているか審議するため平成24年10月、上富良野町協働のまちづくり推進委員会(佐川泰正全会長ほか委員5人)を設置。自治基本条例を検証し、アンケート結果を基に検討した提言書が、昨年11月13日、町に提出されました。

提言書では、条文の検証作業と町民アンケートの結果などから、現行の自治基本条例の見直しについては必要ないとの結論に至りましたが、「町民に条例を知ってもらうこと」「協働のまちづくりを推進すること」「職員意識向上の必要性」の3項目についての提言が示されました。

町ではこの内容を踏まえて引き続き、さまざまな機会を通じ、自治基本条例の意義や協働のまちづくりの取り組みを、町民の皆さんに理解いただくよう普及啓発を行ってまいります。



町長に提言書を渡す藤田敏子副会長

【提言書の要約】  
① 条例の認知度向上について

町民アンケートの結果から、この条例が十分に理解されておらず、町の活動が町民には分かりにくいと思われる。今まで以上に条例の趣旨に沿った取り組みを行い、多くの町民に発信する努力が必要だと考えます。

② 協働のまちづくりの進め方について

町民アンケートにより、協働のまちづくりについて「町民と町が役割を分担し協働して進める」という協働的意識を持っている町民が多くなることが分かりました。しかし、「町主導」という保守的な考え方をしている方も少なくないことから、この方たちを「協働」という考え方へ移行させることが今後、協働のまちづくりを進めていくために必要なことであると考えます。

③ 職員の意識向上について

条例第14条の規定に基づき、協働のまちづくりの主たる担い手である職員の方々に、職員も町民であることを認識し、条例の理解を深め、職務に当たるよう望みます。

上富良野町協働のまちづくり推進委員会の活動と自治基本条例等町民アンケート結果は、役場庁舎内の町政情報提供コーナー、町のホームページに公開していますのでご覧ください。

問合せ 町民生活課自治推進班

☎0985

# 町長と語り合おう！



町内のグループ・団体・町内会などが町長と語る「町長と語り合おう」。  
 去る1月14日、上富良野町商工会女性部8人が、女性としての立場から  
 町の商工業を元気にするためにの方策について、向山町長と語り合いました。

## 女性部で商品開発中 豚さがり丼はいかが？



❖竹澤 女性部では「上富良野の特産品をうまく活用ができないか」と、今年には豚さがり丼を試作し、ビアガーデンで提供できないか模索中です。

❖鶴谷 商工会女性部独自の特産品開発で、反響を見ているいろやってみようと思っています。

❖馬場 会議中の意見から理事で試作品を作り、トッピングを考え「これはいけるのでは」ということで女性部のみんなで試食してみました。

❖町長 商工会全体での情報共有はされていますか？

❖立松 まだ試作の段階なので、これから女性部内での合意が必要です。

❖町長 よその方から「上富良野には魅力的な農産物があるのに、町の人はそれに気付かない。十分に生かされていないのでは」と言われます。皆さんで魅力のあるものを探したことは？

❖立松 何を取り上げるかというときに、上富良野にはおいしいものがたくさんあります。決めてられません。



手前から鶴谷久美子さん、木津晴美さん、馬場辰子さん、能島明美さん

た。「かみは肉がおいしい」というのが定着しつつあるので、豚さがりは第一歩に心ざわしいと考えています。

❖鶴谷 豚さがり丼を食べてもらおう場としてセントラルプラザ横の広場を考えていて、常設の大型テントがあれば女性部で出店をやってみたいと思っていますが、テントがありません。

❖町長 広場を有効に活用することは必要と思っており、予算など状況が整えば前向きに考えたいと思います。

❖鶴谷 テントがあれば、女性部でイベントをさせてもらったり、ほかのイ

イベントにも使えます。イベントをすれば人が来て、にぎやかになります。

❖町長 札幌のビアガーデンなどで、常設テントがあるというところによる集客力は確かです。検討させていただきますか？

## 町内の商店を活性化させるのには？

❖町長 女性の視点で、商工業の改善や活性化についての考えも聞かせてほしい。そういうところから、行政もお手伝いできればと思います。

北海道が調査した上富良野町民の消費動向によると、町内で買い物をする人の比率は平成7年の6割から、平成21年には2割に減少して、その大多数は旭川にしかけていますとのこと。

❖渡辺敬子 町内で売っている店がないから旭川に行く。ついでだから地元で売っている物も買つ、ということはありません。商店も農家と同じで次の後継者がいないから、店を続けられるかなという心配もあります。

❖町長 町民の一部から「町内での買物がしづらい」、特に高齢者からは「買い物に行きたくても体が…」という声も寄せられています。

❖渡辺陽子 若い人は旭川で肉や魚を1か月分まとめ買っていて、野菜はかみ込んで買っているのが、高齢者には農協が宅配しているみたいですね。

❖町長 大型店の関係者によると、上

富良野には宅配サービスの分野ではまだニーズがあるよつで「ビジネスチャンスはある」と期待しています。

❖立松 宅配では肉や魚などいろいろ取り揃えているので、商工会としてまとまってできないかな、と思います。町内での販売ノウハウは、各個店が持っています。

❖北商工振興担当主幹 高齢の方がカートを押して買い物に出かけるのを見かけます。自分で動ける人はいいですが、これからの時代は宅配サービスはあった方がいい。実施には「何が買えるか」「必要な商品を用意できるか」という商品の構成や価格が大切になってきます。少しずつ試験的に実施するのがいいのではないかと思います。

❖町長 私は「みんなで町を元気にしよう」という気持ちと町を愛する心があれば、「方法はある」と思っています。知恵を出し合い、今後のことをみんな考えていきたいと思っています。これからの皆さんに期待しています。



手前から竹澤恵美子さん、渡辺敬子さん、渡辺陽子さん、立松幸恵さん

2月20日(木)

いつかはやって来る「その日」に備え…

# 十勝岳噴火総合防災訓練

今もなお活動を続ける活火山「十勝岳」。そのふもとに住む私たちは、「山」の恩恵に浴しつつも、牙をむいたときの恐ろしさは過去の噴火の歴史から学んでいるところです。いつかはやって来る「その日」に備え、今年も積雪期の融雪型火山泥流発生を想定しての訓練です。ぜひ、ご参加ください。

昭和63年の噴火の様子 札幌管区気象台提供



昭和63年12月25日 北海道新聞



昭和63年12月20日 北海道新聞



昨年の救助救出訓練の様子

※指定避難所などについては各対象住民会に事前にお知らせします。

町、富町の一部  
北町、泉町、扇町、栄町、中町、錦

避難対象地区 日新、草分、日の出、  
訓練ですので、お間違えのないようご注意ください。

無線放送とサイレンにより発令しますので、各指定避難所に避難してください。なお、サイレンを火災と間違えないようご注意ください。

## ●避難訓練 14時10分

問合せ  
総務課基地調整室  
☎6980

## ●自主防災組織との連携

災害時には役場、消防、警察、自衛隊など防災関係機関だけでは、一人ひとりに対する細やかな対応が難しいのが現実です。そこで重要になってくるのが各住民会の「自主防災組織」です。今回も、草分住民会や中町住民会などの自主防災組織の皆さんに訓練に参加していただき、次の事項を中心に関係機関との連携を深めます。

## ●救助救出訓練 14時30分

- 避難所の開設
- 避難者の受け入れ、確認、整理誘導

## 日ごろからの備えを！

- 防災行政無線戸別受信機の電源や電池を確認しておきましょう。
- 非常食や医薬品、懐中電灯、ラジオなど、防災グッズを確認しましょう。
- 避難場所や避難ルートを事前に確認しておきましょう。
- 直接電話がつかないときの連絡先や自宅の伝言メモを貼る場所など、家族がバラバラになったときの決め事を話し合い、確認しておきましょう。

1/15 冬休みに楽しく勉強  
ちよこつと学習

ちよこつと学習が1月14日から16日までの3日間、社会教育総合センターで行われ、延べ128人が参加しました。自主勉強のために集まった小学4～6年生の児童は、用意された国語や算数などの復習プリントにチャレンジ！難しい問題は、小・中学校の先生や中学生、高校生の約20人の「先生」から分かりやすく教えもらっていました。児童からは「楽しかった！」「勉強が少し好きになった」との感想も聞かれ、家庭学習とはちよこつと違った勉強会を楽しんでいるようでした。



中学生に教えてもらいながら楽しく勉強

1/25 かみふらの軽トラ市  
いよいよ旭川に進出！



左が販売、右が試食コーナー。上々の反応！

軽トラ市のメンバーによる「上富良野産農産加工品販売会」が、フィール旭川地下1階で行われました。

旭川市での販売は初の試みで、四釜農園のトマトジュース、多田農園のノンジュースやあつあつのおやきのほか、直前に完成したばかりで、この日新発売の(有)興農社のパスタ「黒米入り リッコプリマベラ」など、おなじみの農産加工品を販売。試食コーナーも設けられ、訪れた人は試食で気に入った商品を購入していました。

中でも、興農社の「はるゆたかラーメン」などの麺類は、口々に「おいしい」と大好評！ たくさんの方が足を止め、上富良野町の「新しい味」に心を留めていました。

1/26 息の合ったプレー続出  
ミニバレーボール大会

第25回となる住民会対抗ソフトミニバレーボール大会が、社会教育総合センターと上富良野小学校の2会場で行われました。

今年から住民会を越えての混合チームも可能になり、昨年より2チーム多い46チームが参加。決勝トーナメントでは、選手同士、息の合ったプレーも多く見られ、白熱した試合が繰り広げられていました。結果は次のとおり。

【混合計24歳以上の部】

優勝 日の出Aチーム

【混合計20歳以上の部】

優勝 東中Aチーム

1/26 賢治童話の世界を子どもたちが豊かに表現



双子の星を熱演。泉のわき水は手を揺らし表現

ふらの・ものがたり文化の会が自主企画で行う、公民館講座マイプラン・マイスタディ講座「第9回『賢治童話の世界』発表会」が保健福祉総合センターかみんで行われました。

宮澤賢治の作品を読み解くこの会では、小・中学生28人が詩群読「原体剣舞連」、人体交響劇「双子の星」、合唱「白いつた青いつた」を発表。劇では衣装や小道具などは使わず、「ナレーター」「登場人物」「情景描写」の3つのパートに分かれ、体と声で表現。

子どもたちは昨年の夏、賢治童話の世界を理解するために野宿を体験。星を眺め、そこで感じたことを、体を使ってのびのびと発表していました。



ブロックのすき間を縫ってアタック！

【混合の部】

優勝 西富・草分チーム

## 2/2 巨大らべとんが出現 かみふらの雪まつり

今年で第50回目の節目を迎えたかみふらの雪まつりが、日の出公園特設会場で行われました。

今年の大雪像は「ゆるキャラ」。真ん中には、皆さんご存知のわらが「らべとん」。その両脇には人気沸騰中の「くまモン」と「ふなっしー」の2体。製作した自衛隊上富良野駐屯地第2戦車連隊では、ふなっしーの足元の中に入って遊べるよう「かまくら



かみコレ 薄着編・厚着編

ちびっ子宝探し

スノーラフティング



らべとん大モテ！  
ハイ、チーズ!!

ふなっしーで  
かくれんぼ♪

ひと工夫した滑り台



雪像づくりが大詰めを迎えた先月27日には富良野地方自衛隊協力会上富良野支部女性部の皆さんから豚汁(右上)、29日にはフラーブル マツオさんからジンギスカン(左上)の差し入れがありました。

状にするなど、立体感が出るよう心掛けたことで、子どもたちも大喜び。そのほか、人気の滑り台にも少しだけお尻が浮くように盛り上がった部分をふくり、スリル感が出るようにひと工夫。商工会青年部によるチューブ滑り台もスピード感満点で、スノーモービルの体験搭乗、スノーラフティングにも長い行列ができていました。

のイベントで盛り上がりました。中でも「かみふらのコレクショ

ン」、略して「かみコレ」と題して行われた薄着・厚着コンテストでは、子どもたちが大奮闘！ 身動きできないほど着込んでロボットのようになっ

た女の子や、Tシャツに短パン姿、雪の上を裸足で耐える男の子の姿などが、会場の笑いを誘っていました。

休憩舎では過去の雪まつりの写真パネルも展示され、懐かしそうに見入っている人の姿も見られました。

## 2/2 雪上での熱い戦い！ かみふらの雪台戦大会

小学生の部5チーム、混成の部7チーム、一般の部4チームの合計16チームが参加して、社会教育総合センター横広場で行われました。

開始早々から積極的に攻め込むチームや、後ろに引いてじわじわと攻撃を仕掛けるチームなど、それぞれの戦術を駆使しての熱い戦いが繰り広げられました。中には時間内に決着がつかず、プラスチックの雪だるまを的にして球を投げ、当たった人数で勝敗を決める「ヴィクトリースロー」が行われるほどの接戦も。雪上の熱戦を制した各部の優勝チームは次のとおり。

【小学生の部】 西ファイターズレッド  
【混成の部】 スタンプノリクジョウ部  
【一般の部】 上高野球部



相手陣地の旗を奪いにいく積極派のチーム！

このほかのできごとは、上富良野町行政ホームページでも掲載中！ アドレス <http://www.townkamifurano.hokkaido.jp/>

今日も  
あしたも  
あさっても

# やっぱり このまちが 好きだから

## 町立南富良野中学校 教諭 犬上 達也 さん

いぬがみ・たつや 1956年、檜山管内今金町生まれ。  
1995年から6年間、上富良野中学校にも勤務。担当教科は英語。  
アポロ11号の月面着陸などが話題になり、「宇宙時代」を迎えた  
小学生のころに星に魅せられて以降、数十年來の天文ファン。  
NPO法人東亜天文学会会員。広報かみふらの今月号から「夜空  
を見上げれば…」の原稿を執筆いただくほか、4月からの西小学校  
チャレンジ天文台での天体観望会の講師を務めていただきます。



夏には、自宅の庭で蚊取り線香をた  
きながらビーチベッドを広げて寝転が  
り、双眼鏡を片手に星空をのんびりと  
眺めるのが楽しみだそうです。時には郊  
外の農道わきに車を止め、ベッドを広  
げて…ということも。  
「暗いところが一番いいのですが、  
クマが恐いので、山の上までには行きま  
せん。まだまだ未熟ですね(笑)」  
特に慧(すい)星を見るのが大好き。  
中でも世紀の大慧星といわれたベネッ  
ト慧星(1970年)の記憶は鮮烈で、  
「朝起きて玄関を開け、東の空を見る  
とほかの星は朝焼けでほとんど消えて  
いるのに、慧星の尾が「ビュッ」と明  
るく伸びていて、『これはすごい！』  
と…。以来、慧星のことが」。<br>そして、一晩中見ている飽きない  
のが土星。「望遠鏡をのぞいて、真っ

暗闇の中に輪の付いた土星が『ほか  
ん』と浮かんでいるのが『素晴らしい  
なあ』って、見ていて飽きなかったで  
すね。今でもそうですけど(笑)」  
「約230万年離れたアンドロメダ大  
星雲を望遠鏡で見ていると『向こうか  
らも、同じようにこっちを見ているの  
かなあ』って思ったり、約18光年にあ  
るプレアデス星団を見ては『あれは俺  
がいくつかのときの光かなあ』とか考え  
たり…。『だからごっつしたんだ』と言  
われればそれまでなんですけど(笑)、  
□マンを感じちゃうんです」  
数ある天文現象での興奮体験の中  
でも、最も興奮したのが1983年にイ  
ンドネシアで体験した皆既日食。  
「直前に30度、ぐるりと夕焼け状態  
になって鳥がバサバサと森に帰って行  
くんです。そして、皆既になった途端  
『パアッ』と太陽の周りの□□□が  
見えて、星々も見えてきて、すごい雰  
囲気になります。5分程度の皆既時  
間でしたが、ほんとに大興奮でした」  
「2001年のしし座流星群もすご  
かったですね。ひっきりなしに星が流  
れるんです。5分間、カメラのシャッ  
ターを開けっ放しにして写っていた流  
れ星が20数個でしたから、実際はもっ  
と流れたはず。流れた後に残る、煙状  
の流星痕(こん)もあつちこつちに見え  
て『これはとんでもないものを見てし  
まった』と思いましたね」  
本誌に楽しそうに話をしてくれる犬

上さん。星の話題は尽きません。  
「かみふらは専門的な観測とまではい  
かなくても十勝岳連峰を背景にした星  
空とか、月明かりに照らされたラン  
ダーと星空など、星と風景を写し込む  
『星景写真』を手軽に楽しむには非常  
にいいロケーションだと思います」  
「観望会では、今まで見てきた星空  
の面白さを自分なりに伝えたい。知ら  
なかったことを知り、見たことがな  
かったものを見てほしい。そして、星  
を見ることで発想を広げて『この広い  
宇宙の中で自分なんて小さい存在なん  
だ。さ細なことでもよくよするな』っ  
て思ってくれば、と思っています」  
今年の観望会の「目玉」は、4月の  
火星の最接近と10月8日の皆既月食。  
「月と太陽と地球が一直線になって  
地球の丸い影が月に映る皆既月食は、  
広い宇宙の中でも地球だけが見れない  
現象。そんなことを考えながら、じっ  
くじくと眺めてみるのもいいのでは」



1996年に撮影した百武(ひゃくたけ)慧星



楽しく学ぼう  
いつまでも!

# 生涯学習情報

問合せ・申込み  
教育振興課社会教育班 ☎5511

## 平成25年かみふらの10大ニュース決定!

順位	項目	内容	得票数
1	「ダイイチ」上富良野店、9月30日で閉店 (9月)	スーパーダイイチが9月30日で閉店し、同店跡にはスーパーチェーンふじが移転。	126票
2	公式キャラ「らべとん」誕生 (6月)	十勝岳観光協会の公式キャラクター「らべとん」が誕生した。519通の応募の中から富良野市の木村香織さんら12人が応募したラベンダーの「らべ」と豚の「とん」が由来の「らべとん」に決まった。	122票
3	「5本の松」新観光名所に (6月)	町内津郷農場地区にある「5本の松」が、人気グループ「嵐」の出演する日本航空のコマーシャルに使われ、観光客や熱心なファンから注目を集め、新たな観光名所として人気を呼びそう。	81票
4	管内暑かった。上富良野、全国で4位の32.4度 (6月)	道内は高気圧に覆われ、道北を中心に21地点で最高気温が30度を超す「真夏日」となった。上富良野町は道内で最も気温が高く、32.4度で全国でも4位となった。	78票
5	Aコープ跡地にツルハ、町内2店舗目 (4月)	3月24日に閉店した旭町4丁目の「エコープ上富良野ウィズ店」跡地に、ドラッグストア大手の「ツルハ」が進出し営業を始めた。旭町店は町内2店舗目、本町3丁目の上富良野店も従来通り営業する。	77票
6	十勝岳火口で発光現象 (6月)	火口周辺が光って見える発光現象が9日夜確認された。札幌管区気象台によると前年8月に観測されて以来で、噴火とは直接関係なく現象も小さいとのことで入山規制は行わず、11日の山開き登山会も実施。	67票
7	スノーボード・アルペン 吉岡健太郎選手、日本代表復帰 (3月)	オーストリアで行われたヨーロッパ杯など2戦連続で3位と好成績を残し、約1年ぶりに全日本代表に復帰した。	60票
8	道内最高齢 上富良野町東中・松田さん死去 (11月)	111歳で道内最高齢の松田しのぶさん(町内東8北20号)が26日亡くなられた。	57票
9	ジャガーズ 2年連続北大出場、北大大会で初の準優勝 (8月)	帯広市で開催された全日本学童軟式野球大会北海道大会で準優勝の好成績を残した。前年に引き続き2年連続の北大大会出場で、全国につながる大会での準優勝は創設40年で初の快挙。	53票
10	東中中学校、最後の運動会 (6月)	本年度末に閉校する東中中の運動会が東中小と合同で開かれた。最後の運動会となる今回は生徒、保護者、青年団と教職員の合同チームの3チームで「現役対OBリレー」を行い、生徒チームが圧勝した。	47票
次点	雷雨と降雹(ひょう) 旭野地区小豆を中心に大被害 (8月)	富良野地方を襲った局地的な雷雨と降ひょうで農業に大きな被害。特に旭野地区の被害が大きく、約23haで小豆の茎が折れカボチャに傷がつくなどした。	39票

### 楽しみながら学ぼう!

いしずえ大学と女性学級では、平成26年度新入学生を募集しています。入学を希望される方は、申込書を提出してください。なお、申込時に「町税等の滞納者に対する行政サービスの制限措置等に関する条例」に基づき、納税確認同意書も提出いただきます。

#### いしずえ大学(月2回)

学習内容 講話、軽スポーツ、研修旅行、クラブ活動、自治会活動(学習発表、ボランティア、親睦交流)

対象・定員 満60歳以上の方・30人  
年会費(保険代含む)  
60〜64歳までの方 4千360円  
65歳以上の方 3千500円

申込期限 3月7日(金)

#### 女性学級(月1回)

学習内容 講話、軽スポーツ、社会見学、趣味の活動、運営活動(学習発表、ボランティア、親睦交流)

対象・定員 女性・50人  
年会費 2千200円(保険代含む)

申込期間 2月19日(水)〜3月14日(金)

### 家庭教育シリーズ 第296号

インターネットトラブルから守る

上富良野西小学校長 佐々木雅宏  
インターネットは非常に便利な使い方ができる反面、その中には多くの危険が潜んでいます。総務省が作成した『インターネットトラブル事例集(No.3)』の中に「保護者が子どもと誓う七つの約束」が紹介されています。①大人も子どももルールやマナーを守ります ②ネットで知り合った人とは会いませぬ ③家庭のルールを作ります ④いじめはしません、見逃しません ⑤トラブルは大人に相談します ⑥加害者にも被害者にもなりません ⑦大人の携帯電話を勝手に使いません

最近、携帯電話の所持層が低年齢化しています。また、ゲーム機からでもインターネットに接続できるようになってきました。そのため、子どもたちがインターネットトラブルの被害者になる危険性も増加しています。子どもたちを守るためには、大人がインターネット上に潜む危険について理解しておく必要があります。前述の事例集はインターネット上で公開されており、各種のトラブルについて、その内容や対策などがくわしく説明されています。可能な方は、事例集の名称をもとにインターネット上で検索し、ぜひ、その内容をご覧になってください。

教育振興課では「早ね早おき朝ごはん運動」を推進しています

**研修会**

**不登校の子どもの支援に関する研修会**

スクールカウンセラーとして多くの児童・生徒や保護者との面接相談のほか、乳幼児の発達相談など、心に寄り添う支援を実践されている方を講師にお迎えし、不登校に関する支援の方法と考え方についての研修会を開催します。どなたでも参加いただけます。

**日時** 2月21日(金) 15時30分  
**場所** 保健福祉総合センターかみん

**まちづくり活動助成事業実践研修会**

町では協働のまちづくり推進のため、活動団体などを支援する「まちづくり活動助成事業」を実施しており、今年度の活動事例を通じて今後のまちづくり活動を考える機会として、実践研修会を開催します。どなたでも参加いただけます。

**日時** 2月21日(金)  
18時30分～20時

**場所** 保健福祉総合センターかみん  
**内容**

- ①まちづくり活動助成事業紹介
  - ②実践事例報告(3団体)
  - ・ふまねっこクラブ
  - ・環境ボランティア野山人
  - ・商工会まちづくり委員会
- 申込期限** 2月20日(木)  
**申込み・問合せ** 町民生活課自治推進班  
☎0985

**観光おもてなし向上塾**

10月の第1回目につき、今回は「また上富良野にきたい」と思ってもらったための実践的な「おもてなし」の方法論について講演いただきます。どなたでも参加いただけます。

**日時** 3月7日(金) 14～16時  
**場所** 上富良野野防署

**演題** 「満足度を高める観光客との接し方 ～実践研修～」  
**講師** Rainbow Customer Satisfaction Advisor Office  
**代表** 野寺菜穂子氏  
**申込期限** 3月3日(月)  
**問合せ** 産業振興課商工観光班  
☎0983

**福祉**

**母子寡婦福祉資金をご利用ください**

母子家庭や寡婦の方の経済的な自立のためや、お子さんの就学で資金が必要なときなどに、無利子、低利で貸し付けを受けることができます。

資金には就学資金、技能習得資金、生活資金など12種類あります。4月以降の貸し付けを希望する方は、2月28日(金)までに左記へご連絡ください。

**【例】子どもの大学進学の場合**

就学支度資金 最大59万円と  
就学資金 月額最大9万6千円を就学中無利子で貸し付け  
**問合せ** 保健福祉課子育て支援班  
☎0987

**教育**

**平成26年度NHK学園生徒・受講者募集**

NHK学園では生徒・受講者を募集しています。詳しくは無料の案内書を請求ください。  
**出願期間** 高等学校普通科一般入学  
4月30日まで  
生涯学習通信講座 通年

案内書請求・問合せ  
NHK学園代表  
☎042・572・3151  
案内書請求フリーダイヤル  
☎0120・06・8881

**就学援助制度をご存知ですか？**

収入が基準額以下の世帯を対象に学用品の購入費や給食費、修学旅行費、スキー用具などを援助しています。

**対象** 小・中学生のいるご家庭で生活保護を受けている、またはそれに準ずると認められる方

**申込先** 通学先の各小・中学校  
**問合せ** 教育振興課学校教育班  
☎0699

**健康**

**風しん任意予防接種費助成期間が終了間近**

風しん任意予防接種に対する助成期間が3月31日で終了します。接種を希望する方は、期間内に必ず下記で申請手続きを済ませてから受けましょう。

**対象**

- ①1回目の妊婦健診の風しんウイルス抗体検査で「低い」の結果が出た方の同居の親族

②昭和37年4月2日～平成2年4月1日生まれの女性で、妊娠を希望する・妊娠する可能性の高い方

**助成額**

全額 生活保護費受給世帯・町民税所得割非課税世帯の方  
半額 全額対象以外の方

**指定接種医療機関** 町立病院、渋江医院、富良野協会病院、いんやく小児科クリニック

**申込み・問合せ** 保健福祉課健康推進班 ☎0987

**健康標語**

「健康づくり推進のまち」宣言に向け募集していた健康標語が決まり、2月8日に行われた健康づくり町民大会において授賞式が行われました。

**最優秀賞**  
「健康と笑顔は町の宝物」  
末永真依さん(高校1年生)

**奨励賞**  
東中小学校5年生、6年生  
最優秀作品は昨年12月末に開催された選考委員会において、簡潔な文面と親しみやすさが今後、町がめざす姿にふさわしいと選考されました。

**問合せ** 保健福祉課健康推進班  
☎0987

日の出公園スキー場  
クロスカントリーコース

日の出公園スキー場のクロスカントリーコースは、全面滑走可能となっています。

休憩舎においてクロスカントリースキーの無料貸し出しも行っていきますので、冬期間の体力維持、健康増進にぜひご利用ください。

問合せ 上富良野町振興公社

☎ 4200



環境

「ワットモニター」を無料で貸し出します

「家庭のコンセントに差し込み、家電製品をつなぐだけで電力消費量や使用時間、電気料金、排出する二酸化炭素量などを表示する「ワットモニター」を無料でお貸しします。

節電や二酸化炭素排出量削減へのヒントとなるデータを見るのができます。この機会にぜひ

ひ、使ってみてください。

貸出期間

- ① 3月5日(水)～14日(金)
- ② 3月18日(火)～27日(木)

貸出台数 各期間10台ずつ(定員になり次第締め切ります)  
その他 簡単なアンケートに答えていただきます。

申込み・問合せ

町民生活課生活環境班

☎ 6985



広聴

結果 パブリックコメント募集

12月25日～1月25日の間で実施した第2次上富良野町地域福祉計画(案)、12月27日～1月27日の間で実施した上富良野町地域防災計画(案)のパブリックコメントで、それぞれ1件ずつ意見がありました。

意見の内容など詳細については、広報かみふらのの3月10日号でお知らせします。

問合せ 町民生活課自治推進班

☎ 6985

今年の年金のお話 ～口座振替がお得です～

保険料の納付に口座振替をご利用しますと納め忘れの心配がなく、払い込みの手間が省けます。また、一定期間分をまとめて前納することで割引があり、納付書での前納より口座振替による前納のほうが割引額が高くお得です。なお、クレジットカードでの納付も可能です。

【平成25年度の場合】

振替の方法	保険料額	割引額	振替日
毎月納付	15,040円	—	翌月末
早割	14,990円	50円	当月末
6か月前納(4～9月分・10～3月分)	89,210円	1,030円	4月末・10月末
1年前納(4月～翌年3月分)	176,700円	3,780円	4月末
2年前納(4月～翌々年3月分)	346,600円	14,360円	4月末

※ 4月からの6か月・1年・2年前納は、4月末に口座から引き落としますので、4月からの口座振替を希望される方は、2月末までに手続きいただく必要があります。

口座振替の申込みに必要なもの

年金手帳(基礎年金番号がわかるもの)、預金通帳とその届出印

申込み・問合せ 町民生活課総合窓口班 ☎ 6985

北部方面音楽隊がやって来る!



北海道で最大規模の陸上自衛隊音楽隊。約9年ぶりの町内での演奏です。会場には、らべとの写真撮影コーナーも!

日時 2月23日(日) 14時

場所 社会教育総合センター

入場料 無料

問合せ

上富良野駐屯地広報室

☎ 3101(内線215・216)

総務課基地調整室

☎ 6980

[広告]

広告を掲載しませんか

広報かみふらのでは、掲載いただける有料広告を募集しています。

サイズ・掲載料(1回につき)

4.5cm× 8.5cm 5,000円

4.5cm× 17.5cm 10,000円

発行日 毎月10日・25日(休日の場合は直前の平日)

申込み・問合せ 町民生活課自治推進班 ☎ 6985

[広告]

広告を掲載しませんか

広報かみふらのでは、掲載いただける有料広告を募集しています。

サイズ・掲載料(1回につき)

4.5cm× 8.5cm 5,000円

4.5cm× 17.5cm 10,000円

発行日 毎月10日・25日(休日の場合は直前の平日)

申込み・問合せ 町民生活課自治推進班 ☎ 6985



# うちの 元気印



あさくら めい そうま  
朝倉 萌衣ちゃん 颯磨くん  
(5歳) (3歳6か月)

♡克己さん・寿実さんの子♡

萌衣はおままごとが好きで、颯磨は戦いごっこが好き。最近は2人でよく遊んでいます。お母さんがいないときは、颯磨は萌衣に頼っていることも。

2人ともケンカをしないで、元気に育ってほしいです。  
(寿実さん)



やまうち ゆ あ ゆい と  
山内 唯愛ちゃん 結翔くん  
(3歳2か月) (5歳1か月)

♡康弘さん・美咲さんの子♡

結翔は、仮面ライダーが大好きなやんちゃで元気な男の子。唯愛はお人形が大好きでお世話好きな女の子です。

2人とも仲良く元気に育ってほしいです。

(美咲さん)



就学前までのお子さんを募集しています。  
町民生活課自治推進班 ☎6985

## 役場のお仕事

「議会事務局」の巻

てみれば裏方さんのような存在です。その時々、町の政策を決定する町議会。そこで進められる審議の内容は、言ってみれば町の行財政の歴史そのもの。そのため、事務局員は何時何分に誰が発言したのかを、演壇の前の座席で記録。併せて、開会中はすべての発言内容を録音し、一言一句を活字に起こします。そうして出来上がった会議録は、町の最重要書類として永年保存されます。

また、まさに「千変万化」といえる議会開会中に起きる「不測の事態」に  
は、その知識と経験を「総動員」し、進行役となる議長の議事進行をバックアップ。事務局として行う業務の性格上、閉会後には毎度「ああ、今回も何とか終わった」と、充実感というよりも(?)、むしろ安堵(?)感に満たされるそうです。



演壇の前で、議事の進行を記録する事務局員

「お役所仕事」じゃなくて、町議会議員のことは、皆さんご存知ですよ。選挙で皆さんの投票により選ばれた住民の代表です。その住民の代表たる14人の議員の議会活動をサポートしているのが議会事務局。言う

このように、役場の部局にいる職員とは違って、直接的に住民の皆さんに接する機会はほとんどありませんが、議員の皆さんに思う存分、民主主義の根幹である「自由な議論」をしていただいたうえで町の政策決定をしていく

ねえねえ 見て見て!

## わたしの ちょこっと自慢

駐屯地作製の大雪像にはかたがたいませんが、職員の心意気だけは伝わったでしょうか?



しばれる中での作業

29日に完成。  
「わが社らしい」ドタバタ作業ぶりでしたが中休みを挟み、何とか慎重に削る班、大胆に削り過ぎていびつになり、後の修正作業に望みを託す班など、それぞれ作り手の性格が如実に表れたいかにも「わが社らしい」ドタバタ作業ぶりでした。1月15日。ダイモンドダストが舞う中、勤務終了後の午後6時から8時まで3班に分かれての作業で、最初から

## 役場職員互助会の 雪まつり小雪像



なかなかの出来栄えでしょ!?

今月は応募がなかったため「小休止」ということで、2日に行われたかみふらの雪まつりで役場職員互助会が作製した小雪像4基

を自慢させていただきました!!  
第50回の節目を迎えた雪まつりを盛り上げようとの「熱き(?)思い」で役場職員が一念発起!!  
製作開始は、熱い思いをいとも簡単に冷ましてしまう(早っ!)ほどの厳寒続きだった1月15日。ダ

富良野市『ふらのホワイトグ  
ルメブラン』開催！」

冬・雪・白(ホワイト)をテーマに、地元産のチーズや牛乳、野菜をたっぷり使ったオリジナルグルメが富良野地域13店舗で楽しめます。また、3店舗以上まわってスタンプを集めれば1万円以上の特産品が当たる抽選会に応募できます。

期間：3月31日まで  
問合せ 富良野市役所商工観光課 ☎292312

中富良野町「自慢の地酒が大集合！なかふらの地酒まつり」

2月21日(金)18時から町農村環境改善センターで開催。

会場では地元の原料を使用した純米酒・吟醸酒やワイン、ビールなどの飲み物のほか、手作りのおいしい料理も取り揃えてお待ちしています！

チケット：1,500円(飲み物3杯、料理付き。当日券あり)

問合せ JAふらの中富良野支所営農課 ☎42213

南富良野町「南富良野特産『くまささ茶』」

「くまささ茶」は、ふらの山麓に育まれた熊笹からエキスを抽出した“清涼飲料水”です。氷点下30度の厳寒の中でその緑を絶やすことなく生き続けるくまささの生命力を感じてください。

道の駅「南ふらの」と町内各商店で販売していますので、ぜひご賞味ください。

問合せ 農産物処理加工センター ☎3012

占冠村「露天風呂を満喫！」

星野リゾート・トマム ミナミナビーチの木林の湯が大好評。トマムの美しい森に囲まれたこの露天風呂は、スキーやスノーボードで疲れた体をいやしてくれます。体はポカポカ温かいのに、髪の毛が凍ってしまってもご愛きよう。おかげでのぼせにくく、ゆったりとお湯に浸かることができます。ぜひトマムで温まってみませんか？

問合せ アルファリゾート・トマム ☎581111

問合せ 保健福祉課健康推進班 ☎6987

発行者の「きららの会」の佐藤靖子会長は「野菜30gは浸透してきてはいますが、まだまだ知らない人もいます。より多くの人に野菜を食べることだけでなく、その中に含まれる栄養素のバランスを考へて、しかも手軽に食べるための『コツみたいなもの』を



このコーナーも残すところあと2回となりました。そこで今回は、このほど完成した私の栄養士人生の集大成ともいふべき(?)「身体にやさしい野菜料理レシピ」についてのお話です。

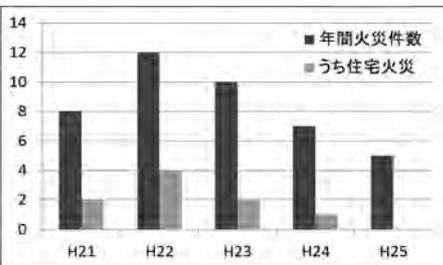
このレシピ集は、私が考えたメニューをベースに「きららの会」の皆さんと調理や試食を重ねながら改良を加え、完成度を高めた自慢の1冊！生活習慣病を予防するため野菜を効果的に、おいしく食べられるよう考えに考え抜いた30のメニューを掲載しています。

お伝えできれば、と作成しました。一人でも健康で、笑顔で生活を続けてくれる人が増えればうれしいです。おすすめるは『プロッコリーの混ぜごはん』。とっても簡単で、そのうえおいしい！あと『おからの牛乳煮』も好きです」と話してくれました。

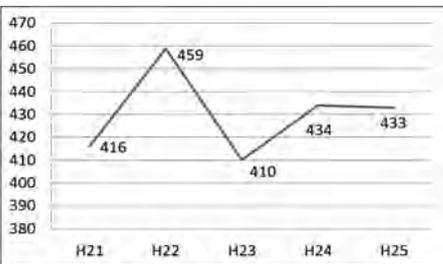
150部作成し、100部を先日行われた「健康づくり町民のつどい」で配布させていただきました。手にされた方はぜひ、日替わりでお試してください。

まだ手にされていない方で、興味を持っていただけただけの方につきましては、興味の度合いで差し上げるかどうかを決めます、ということはありませんので、安心してお問合せください！

過去5年間の火災発生件数の推移



過去5年間の救急出動件数の推移



その場で早期に電気ショックや心臓マッサージなどの救命処置を行えば、助かる可能性が高くなります。消防署では、多くの方に応急手当を学んでいただくため随時、救命講習を実施していますのでぜひ一度、受講してください。

◆火災の発生件数と概要  
平成25年中の町内の火災件数は5件でした。内訳は建物2件(住宅0件)、車両1件、その他が2件で、過去5年間で最も少ない年となりました。全国的に見ると火災による死者数は減少傾向にあるものの、住宅火災で亡くなる方は毎年、全国で1千人を超えており、その原因の多くは「逃げ遅れ」によるものです。

◆救急出動件数と概要  
平成25年中の救急出動件数は433件で、前年比で1件の減となりました。中には救急隊が到着する前に適切な心肺蘇生法が実施され、病院に着く前に心拍が再開した事例がありました。



〜ファイヤーマンから炎のメッセージ〜  
平成25年の火災・救急統計は…

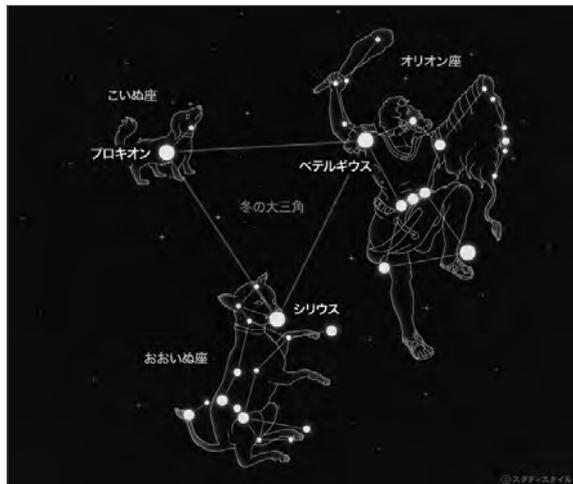


問合せ 上富良野消防署 ☎52119

# 夜空を見上げれば...

問合せ  
教育振興課社会教育班 ☎5511

## ☆2月の上富良野の星空は...



冬の星座の代表格といえばオリオン座。簡単に見つけることができますが、そのすぐ左下に見えているのが「おおいぬ座」です。

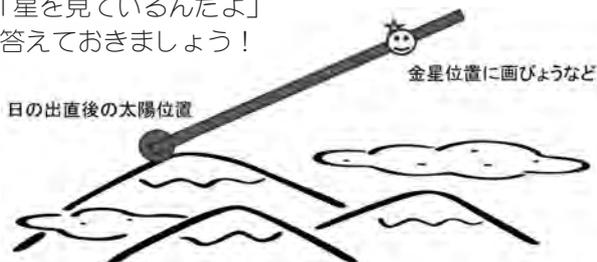
一番目立つα星シリウスは、明るさが-14等(太陽は-26等。数値が小さくなるほど明るい)、太陽からの距離は光の速さで86年と恒星の中でも最も近い星です。

古代エジプトではシリウスが日の出直前に東の空に昇る時期にナイル川がはらんし、その後に肥沃な土地が残ったためとても大切な星とされました。ちなみにこのSiriusが、英語のserious(厳しい、重要な)の語源です。

「星空は夜」と思っている方も多いと思いますが、日中は太陽の光があるので星が見えないだけで、実際には星空が広がっていて、特に2月は日中でも肉眼で金星を見つけやすい月になります。昼間に金星を見つけるにはまず、日の出前に南東の低い空に輝く金星を見つけます。このころは-4等以上ですので、とにかく目立ちます。

まず、図のような50~60cmの棒を用意し、左端には太陽と重ね合わせる丸い紙を貼り付けておきます。名付けて「金星発見棒」！朝、太陽が昇ってきたら腕を伸ばし、丸い紙を太陽に重ね合わせて金星の位置に画びょうなどで印をつけます。そして日中、午後2時ぐらいまでに太陽を丸い紙で隠しながら棒を上下に弧を描くように動かすと、画びょうの位置付近に青空に輝く金星を見つけることができます(太陽を直接見ると危険ですのでご注意ください)。なお、観察中に「こんな昼間に何をしているの?」と聞かれたら、「星を見ているんだよ」とちょっと自慢げに答えておきましょう!

昼間に星を見ることがなんてそうそうありませんから、少しだけ得をした気分になりませんか?(ならないか...)



## たくさんの善意 ありがとうございました

### 町へ

- ◎福家敏治さん 藤棚材料
- ◎上富良野公民館友の会 5千円
- ◎岡澤ミエ子さん 3万円
- ◎野原武夫さん(東京都江東区) 30万円
- ◎上富良野町文化連盟 緞(どん)帳1点
- ◎杉本昌子さん 3万円

### 町立病院へ

- ◎千葉文江さん 3万円

### ラベンダーハイツへ

- ◎JAふらの女性部上富良野支所  
タオル163枚  
ティッシュペーパー5箱
- ◎東中中学校 もち米10kg
- ◎小島隆士さん(横浜市港南区)  
精白米60kg  
長ネギ10kg
- ◎福家敏治さん

### 社会福祉協議会へ

- ◎包子キノコさん 2万円
- ◎菊池和男さん 5万円
- ◎下大澤留美子さん 5万円
- ◎上川隆さん 3万円
- ◎竹澤喜美子さん 3万円
- ◎北海道コカ・コーラボトリング(株)  
(富良野市) コカ・コーラ製品約600本
- ◎小澤誠一さん 5万円
- ◎多田分屯地隊員一同 25,718円
- ◎ふまねっとクラブ 13,460円
- ◎竹内栄一さん 3万円
- ◎勝井勇さん 10万円
- ◎上富良野町民生児童委員協議会 2万円

発行日 平成26年2月10日  
発行 上富良野町  
編集 町民生活課自治推進班  
印刷 (株)総北海

ご意見・ご感想をお寄せください。

☎071-0596

北海道空知郡上富良野町

大町2丁目2番11号

☎0167-6985 FAX0167-5362

<http://www.town.kamifurano.hokkaido.jp/>

[jichi@town.kamifurano.lg.jp](mailto:jichi@town.kamifurano.lg.jp)

### ● 人のうごき ● ( )は前月比

平成25年12月31日現在 平成26年1月31日現在  
住民登録

人口	11,498人 (-10)	11,490人 (-8)
男	5,772人 (-6)	5,763人 (-9)
女	5,726人 (-4)	5,727人 (+1)
世帯	5,229世帯 (-14)	5,217世帯 (-12)

外国人住民 ※住民登録の内数

人口	28人 (-3)	30人 (+2)
男	8人 (-2)	10人 (+2)
女	20人 (-1)	20人 (±0)
世帯	18世帯 (-2)	20世帯 (+2)



2月1日 除雪ボランティア活動

